

みんなで楽しめるスポーツ

運動量の少ない若い女性や高齢者を対象に気軽に楽しめるスポーツ

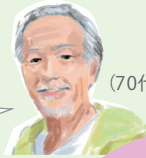
氷見市が運営している 20・30 代女子のための女子力アップ倶楽部「HIMI×BSM」でハンギョボールを実施しました。また、市内の高齢者にレクリエーションとして体験してもらいました。



(30代女性)

ハンギョボールは初めてでしたが、楽しめました。ぬいぐるみがかわいくて、インスタばえするので、思わず写真を沢山撮ってしまいました！

仲間とは運動量の少ないスポーツを実施していますが、ハンギョボールなら我々でも楽しめました。



(70代男性)

氷見のご当地ゆるスポーツ
ハンギョボール
 各地で活躍中！

イベントでも大盛り上がり！

氷見市で行われた春中ハンドボール大会で実施

毎年氷見市で行われている「春の全国中学生ハンドボール選手権大会」(春中ハンド)では、第13回(2018年)・第14回(2019年)大会のオープニングアトラクションにてハンギョボールを実施しました。

第14回大会では、「春の全国中年ハンギョボール大会」、略して「春中ハンギョ」と銘打ち、参加チームの保護者や関係者が出場する大会が行われました。会場全体で「出世」の声が沸き上がるなど、笑いの絶えない大会となり、「春の全国中学生ハンドボール選手権大会」を大いに盛り上げました。



娘が大会に選手として出場するから自分も頑張った！とても楽しかった！



(40代男性)

教育現場への導入

小・中学校で大人気！

仲間づくり、運動量の確保など学校の課題解決に

氷見市内の小学校や中学校の授業で、ハンギョボールを体験してもらいました。



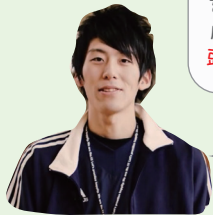
(小学校5年生)

シュートを打つと、だんだんブリが出世していくので、楽しみながらブリの出世する順番や名前が身に付きました。



(中学校1年生)

いかに仲間の魚を出世させられるかを考えてプレーしました。反則ルールを頭に入れて得点につながるのは頭の体操にもいいと思いました。



(小学校の先生)

ハンギョボールは全員がシュートを打ったほうが勝ちにつながるルールなので、作戦タイムを取り入れて、どう攻めるかを子供たちが自分で考えるいい機会になりそうです。



(中学校の先生)

友達作りに最適な素晴らしいスポーツだと思うので、中学の入学したての頃に授業で取り入れたいです。ハンギョボールを通して、これからの社会で臨機応変に判断して動ける力がつくと思います。

観光客の誘致

氷見の観光ツールとして貢献

氷見の文化や方言に親しんでもらうきっかけづくり

早稲田大学応援部の合宿のレクリエーションとしてハンギョボールを実施しました。

ボクのこと知ってね！

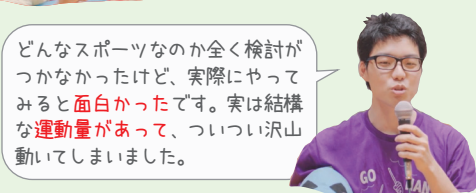


氷見市特産品の「ブリ」と「ハンドボール」を使ったスポーツは、男女一緒に盛り上がり、すごく楽しかったです。これからブリを食べて帰りたいと思います！



脇にはさむと男子と女子との差がなくなってくるので、女子が多い部でも全員で楽しめました。

ぬいぐるみがかわいくて、出世していくごとに、顔が面白くなっていくのが楽しかったです。



どんなスポーツなのか全く検討がつかなかったけど、実際にやってみると面白かったです。実は結構な運動量があって、ついつい沢山動いてしまいました。



メディアでも注目されています！

TV番組

- 日本テレビ「シューイチ」
- 読売テレビ「クチコミ新発見！旅ぶら」
- NHK 総合「NHK週刊まるわかりニュース」
- NHK 総合「旬感☆ゴトーチ！」

新聞

- 日経新聞夕刊
- 朝日新聞朝刊
- 日刊スポーツ新聞
- 中日新聞こどもウィークリー

雑誌

『スポーツイベント・ハンドボール』

漫画

小学館「送球ボーイズ」



他多数